

日本では、今や二人に一人が「がん」に罹っています。しかし、治療や早期発見技術の進歩により10年後の生存率は着実に伸び続け、治らない病気ではありません。ただし治療には、つらい抗がん剤や放射線治療による副作用が生じます。特に「脱毛」は外見が大きく変わることからとてもつらい副作用です。

新潟県美容業生活衛生同業組合では、「治療をしながら日常生活を送るがん患者の方々に、身近な美容サロンにおいて少しでも不安や悩みを取り除き、前向きに治療にあたるよう、容姿を美しくするプロとして、治療中の脱毛やウィッグの活用、お肌や爪のお手入れ等、不安や悩みを取り除く手助けをしたい」と考え、資格認定講習会を開催し、がん患者の方への施術が十分可能な『がん患者サポート美容師』を養成しています。

美容業務の「容姿を美しくする」ということは、外見だけではなく精神的にも活性化する効果が大きいと言われています。がん患者の方々のつらい時期を乗り越えるため、前向きな姿勢で治療に臨めるような美容サービスを提供するのが『がん患者サポート美容師』です。

がん患者の方に対する必要な基本的な知識と技術を兼ね備えた、ホスピタリティ豊かな『がん患者サポート美容師』にご相談ください。



新潟県美容業生活衛生同業組合

〒951-8106 新潟市中央区東大畑通1-490-13

TEL 025-223-0991 FAX 025-228-3678

URL <https://biyouniigata.com/>



『BA新潟 新潟県美容業生活衛生同業組合』認定

がん患者 サポート美容師

有効期限 令和9年3月

医療用ウィッグについてのご相談承ります
お肌や爪のお手入れのお悩みもお聞かせください

★このステッカーが目じるしです

支え合いたい!! がん患者サポート美容師

抗がん剤や放射線治療を始めると脱毛や肌・爪などに外見上の変化が現れることがあります。私たちは、アピランスのケアという観点で、治療ではない美容という側面から関わっています。

治療中における肌や爪への過度なお手入れは禁物です。患者さんが受けた医師の指導をお伺いしながら適切なアドバイス・施術をさせていただきます。

医療用ウィッグについてのお問合せを多くいただいております。私たちは、プロの美容師として着用した際の自然さやフィット感はもちろん、お似合いのスタイルに合わせたカット、調整を行っております。

高額な医療用ウィッグを購入するよりも安心出来るアフターケアが大事です。お気軽に調整やシャンプー等についてお声掛けください。

各自治体における医療用ウィッグ等の助成が広がることを願い、私たち新潟県美容組合は、積極的に推進活動を続けています。